

報告 PTA一日研修 2021年12月26日(日) 参加者30名

「京都!都大路の散策
～安城出身石川丈山ゆかりの詩仙堂」

行程 ～金閣寺～祇園丸山の名物湯豆腐京懐石～詩仙堂丈山寺～
錦市場～学校着



全国高校駅伝で力走する本校選手の姿に感動 岡山 直樹 (総務主任)

PTA一日研修が2019年11月以来、2年ぶりに実施されました。12月26日は京都の都大路で全国高校駅伝大会が行われていました。小雪の舞う中、最初の目的地である金閣寺を見学し、その後しばらくすると金閣寺前の交差点を本校陸上競技部3年生の小山愛結選手が8位で駆け抜けていきました。その姿を見た瞬間、感動のあまり体が震えて涙が止まりませんでした。参加した皆さん誰もが全国駅伝の力走の健闘を称えていました。

午後は安城生まれの石川丈山が晩年を過ごした詩仙堂丈山寺を訪問しました。ここは前PTA会長の鶴田さんから安城ゆかりと言うことで昨年度に提案された場所でした。四季折々の景色や日本ならではの風情が楽しめる場所として、過去には英国王室チャールズ皇太子と故ダイアナ妃が訪れたことでも有名です。住職の石川さんの講演のあと皆で散策を楽しみました。PTA副会長の山田さん曰く安城市にある丈山苑の庭園もまたよく似ているとのことでした。

帰路が雪に見舞われたものの、参加された皆さん大満足で無事に終わることができました。

3年間をふりかえって ー学年PTAのみなさまよりー



貴重な体験

矢野 美保 さん (普通科3年4組保護者)

この3年間、学年PTAでたくさんのことを経験させて頂きました。学園祭模擬店は、コロナで出来なかった年もありましたが、形を変えてでも出来る方法があると思える良い機会でした。1年目は、私学助成金の署名提出で初めて県庁に行きました。また、モリコロパークで実施されたオータムのビッグフェスティバルでは娘2人が群舞で参加していた年もあり、子どもと一緒に同じ目標に向かって取り組める嬉しさもありました。何より子どもの入学と同時に親である私も先生方や色々な方と出会え、共に活動できる機会を与えて下さったことに感謝いたします。3年間ありがとうございました。

3年間の感謝を胸に

柘植 千恵 さん (普通科3年6組保護者)

それは忘れもしない入学式後の教室で「学年PTAが決まるまで帰れません!」と、どこかで聞いたような先生の言葉で始まりました。あれから3年、2度と戻れない子育てに悔いを残さないために、いろいろな挑戦をさせていただきました。初めてののお弁当作りのヒントになればと参加したPTA料理教室。学園祭でお揃いのTシャツを着て模擬店で売り切ったときの爽快感は今も忘れられません。先生方のご指導と本人の努力で春からは娘も次のステージへ。親として陰ながら支えることしか出来ませんが、豊かな人生が送れるように引き続き応援団でいられたらと思っています。



PTA一日研修



駅伝応援



ウィンターカップ



PTA役員会



PTA一日研修(詩仙堂)



PTA総会



PTA一日研修

輝く未来に



PTA 副会長

杉浦 真里子

昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染の終息が見えない中、修学旅行をはじめとする学校行事の中止、縮小となり、悲しい思いを全ての方がお持ちになった事と思います。

その中でも、お友達、先生方と協力し合い、工夫を重ねることで、制限の中、球技大会、学園祭を楽しく実行されましたね。学校・学年PTA模擬店では、マナー良く笑顔で並ばれている生徒さんの姿を拝見でき、とても嬉しく思いました。

私事ですが、息子も入学してから早いもので2年が経ち、高校生活も折り返しとなりました。安城学園での学校生活を通して、生徒の皆さん一人一人が、それぞれの輝かしい未来に歩めることを願っております。

最後になりましたが、本年度もPTA活動にご協力いただき、ありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。

PTA役員座談会

3年間のPTA活動を振り返って

お子さんとともに、安城学園高等学校で活動されてきたPTA役員の皆さん。「卒業」にあたって、この3年間の振り返りさまざまな思い出や感想を語っていただきました。



参加メンバー

会長 長谷部 俊洋さん
副会長 山田 千晶さん
副会長 福田 千春さん
書記 平岩 和晃さん

会計 杉浦 知実さん
監査 丸谷 しのぶさん
広報部 依田 幸子さん
伊藤 さおりさん
研修部 稲垣 里香さん
鈴木 和泉さん
総務主任 岡山 直樹先生

まず、3年間のPTA活動を振り返り、楽しかったこと、苦しかったことなど感想をお願いします。

長谷部 部活動の応援で全国大会に行った時、安城学園高等学校のすごさを感じました。そして何より、会長をさせていただいたことは貴重な経験となりました。



長谷部 俊洋さん

鈴木 コロナ禍で活動に制限のある中でも、みんなで活動する良さを感じることができました。もうすぐPTA活動が終わってしまうことが寂しいです。



鈴木 和泉さん

丸谷 1年時の学園祭のクラフト作りを通して活動の楽しさを知りました。他学年の保護者の方と話す機会があることは、PTAならではの魅力ですね。



丸谷 しのぶさん

福田 先輩ママからもいろんなことを教わり、「親の部活動」に参加したような充実感があります。子どもよりも学園生活をエンジョイしたかもしれません。



福田 千春さん

杉浦 コロナ禍での活動について、メンバーでアイデアや意見を出し合いました。大変な状況をみんなで乗り越えたことは良い思い出です。



杉浦 知実さん

伊藤 皆さんと出会えたことに感謝します。今年、コロナ禍でも学園祭でお菓子の試食会や販売会を実施できたことは、とてもうれしく思います。



伊藤 さおりさん

依田 学園祭では、一から作り上げる「自分たちの文化祭」を成功させたような充足感がありました。お菓子のクオリティーは最高だったと思います。

次に、お子さんが安城学園高等学校に入学して、どのような感想をお持ちですか。

稲垣 息子が部活動で下級生を仕切っているシーンを見た時、「成長したな」と感慨深くなりました。大切なことを教えていただき、3年間ありがとうございました。



稲垣 里香さん

平岩 レベルの高い吹奏楽部で仲間と切磋琢磨し、有意義だったと思います。コロナ禍で部活動が停止していた頃、部員全員で編集したりリモート演奏の動画がテレビで取り上げられた時は感動しました。



平岩 和晃さん

山田 子どもが3人、吹奏楽部でしたので朝4時半起きの生活が7年続きました。悩みながら壁を乗り越えていく彼らの姿を見守ってきた私にとっても、7年は「青春」であり全国大会は「家族旅行」でした。



山田 千晶さん

鈴木 バスケットを続けるために入学を決め、面倒見の良い先輩や先生に恵まれたことで満足していると思います。インターハイにも連れて行ってくれて自分も幸せでした。

丸谷 授業以外の時間に、先生とコミュニケーションが取れていると感じました。気にかけてくださる先生方に感謝します。



丸谷 しのぶさん

福田 部活動と勉強の両立に励み、「男子」から「男」に変わる過程を見ました。日々、大人に近づいて、うれしいような寂しいような。



福田 千春さん

伊藤 娘は愛知学泉短期大学への進学を考えていましたが、3年生になって「四大に行く!学費は自分で何とかする!」と言ってきたことには驚きました。高校生活を通して意志が強くなったと感じます。

では最後に、1・2年の保護者の皆さんに、卒業するPTA役員としてメッセージをお願いします。

長谷部 1年時はPTAに参加しないことが多く、もったいないことをしたと今、痛感しています。「親が楽しめるPTA」を企画していただけることを望んでいます。

山田 災害やコロナ禍など、社会には予期なくいろんな事象が起こっています。今、目の前に訪れた機会を逃さず、出会いを大切にしてください。PTAには仲間がいます。良い化学反応が起きますよ。

稲垣 役員を受けて本当に良かったと実感しています。なかなか出会うことのない同学年の保護者の方々とお話できるなど、メリット盛りだくさんです。

杉浦 自分は積極的なタイプではなく、後ろ向きな性格で不安もありましたが、メンバーに助けていただきました。協力し合える関係を築けば、何とかなるものだと思います。

依田 その年のメンバーのカラーというものがあるはず。前例がないからできないとか、過去にとらわれず、新しい企画を提案していきましょう。



依田 幸子さん

平岩 長いようで短い、実のある3年間でした。今後しばらく、コロナ禍の影響が読めないからこそ、都合のつく時はぜひ積極的にPTA活動にご参加ください。研修も楽しくておすすめです。

